

平成17年2月1日

「ロータリーの友」地区だより：「2月号」報告

ロータリークラブが創設されて、この「2月23日に100年」を迎えました。2月号は、専らこの100周年にちなんだ記念記事が紙面を飾り、是非一通り目を通されることをお勧めいたします。

その編集企画や意図は、「ヨコ組み8ページ」に記載されています。

したがって地区関連記事は殆んどありませんが、タテ組み俳・歌・柳壇投句では、彗星のごとき「田辺はまゆうRC」4名を含む計6名が入選されました。

1. 是非ご一読頂きたい記事

表紙 両面とも、The Rotarian 及び31地域雑誌共通の表紙だそうです。毎月の写真とは一寸趣きが異なります。

「ヨコ組み」

12ページ 100歳のロ・タリアン 東京三鷹RC・谷鹿光治氏
100周年に因み、100歳の行動派ロータリアンの紹介です。矍鑠として、パソコンに挑戦するお元気さに脱帽です。

14ページ ロ・タリー100周年を祝う 世界中のロータリー
雑誌が発行されている地域からの活動紹介です＝カナダ・カリブ・アフリカ・インド・オーストラリア・北欧が載っています。

29ページ 奉仕の1世紀 国際ロータリーに復帰したとき
1949年、日本がRIに復帰した時の経緯が載っています。東京クラブでのチャーターナイトには、吉田首相も出席されたそうです。1950年に京都で第一回地区大会が開かれました。

42ページ 明日の“よねやま”への提言 フォーラム報告
2006年の制度改編に向けて、開催されたフォーラム報告です。当地区大丸パストガバナー（常務理事）のお話も記載されています。

「タテ組み」

13ページ 風紋 87歳で書店の現役経営者 松原 治氏(東京城西RC)
87歳にして、なお現役の松原PGの紹介です。仕事も凄いですが、35年皆出席、ゴルフ3158ラウンドも超人的です。

23ページ	<u>堺RC</u>	<u>近江栄美子 氏</u>	<u>「俳壇」</u>
	<u>橋本RC</u>	<u>奥田 瞳 氏</u>	<u>「歌壇」</u>
	<u>田辺はまゆうRC</u>	<u>辻 諦淳 氏</u>	<u>「柳壇」</u>
	<u>田辺はまゆうRC</u>	<u>沖見 俊宏 氏</u>	<u>「 〃 」</u>
	<u>田辺はまゆうRC</u>	<u>藤堂 俊隆 氏</u>	<u>「 〃 」</u>
	<u>田辺はまゆうRC</u>	<u>菊池 正紀 氏</u>	<u>「 〃 」</u>

今月号は、従来とやや異なる入選句の地区分布となっています。いつも大部分を占める「堺地区」からは、近江氏お一人の入選となり、代わって「和歌山地区」から、橋本・奥田氏、田辺はまゆうからは一気に4名(辻・沖見・藤堂・菊池4氏)の入選となりました。

伝統の堺・狭山地区、新進気鋭の田辺地区等とも、さらなるご発展をお祈りいたします。

以 上